原作 KAKERU
漫画 瀬口たかひろ
Story: KAKERU Comic: Takahiro Seguchi

7

織津江大志の異世界クリ娘サバイバル日誌

The otherworldly survival diary of a young man with creature girls.

Champion RED Comics
RED

原作

KAKERU

織津江君は、ちょっとでも生存可能性あるとすぐに生活環境確保しやがるなぁ。
でも生存可能性ないところに放り込むと生存可能性無いから死ぬしなぁ。

漫画

瀬口たかひろ

オリサバ愛読者の皆さんだけにこっそり教えます。
じつは5年間毎月50km走っても腹は凹みません！

Cover design / Ashida Design Office

織津江大志の異世界クリ娘サバイバル日誌

The otherworldy survival diary
of a young man with creature girls.

7

原作
KAKERU

漫画
瀬口たかひろ

Story by KAKERU
Comic by Takahiro Seguchi

Champion RED Comics
RED

CONTENTS

The First Published List MANGA CROSS 2023.02～2023.07

第36話「地球様には勝てんでござるよ」

しまっ…

オリツエ!!!

ドオオ

バキッ
顔面と頭部…
防御…っ!!
激流とともに襲いかかってくる砂利や木片
岩
地面
ドシャ

ドゴッ
外の鍵がないし
ガッ
幽霊体は
それらの容器に
ズタズタにされる
ことをまぬがれた
バキッ
まずい
上も下もわからない
どこか
掴まれるところ…
パタ
パタ
!?

――――!!!

ないっ

バキッ

何も…っ!!

心臓の音がうるさい

水圧が強くなってる!?
海底に
引き込まれてるんじゃ…

いや 陸地に
流されてるはず!!

気のせい!!

落ち着け
僕なら 1分以上
息を止めていられる

とにかく 瓦礫から頭部を守って
「浮く」のを待つ…!!

肺の中の空気と
水に浮く…!!
信じろ!!!

ゴオオ
オオ

長い…
体感で 5分とも
10分ともつかない
濁流と木片や
砂利による蹂躙

!!!

ざばっ

アア…ー

ザパァ
ザザァー…

はっ

おーーーーい!!
アイさーーん!!
ハピさーーん!!
ピュイちゃーーん!!
ルアちゃーーーん!!

なんで!!? 津波で陸側に流されたんですよ!?
なんで ほんの1分弱で海の上なんですか!?

恐らく 短時間で複数回やってきた津波によって低所から沖に引いていく流れと押し寄せる流れで渦ができ
引いていく第1波
津波の第2波
渦に巻き込まれ沖へ引く流れに乗ってしまったのだろう

まずい…っ
ブルルッ

水が冷た過ぎる…

長くもたない…!!

冷たい水は
十数分から数十分で
体温を奪い取る
皮下脂肪が少なく
筋肉質な織津江なら
なおのこと

いくら 筋肉で
熱を生産しようと
皮下脂肪という防寒具が
少ない織津江の体は
急激に体温を
奪われつつあった

海中の恐るべきモンスターも
気にならないほどに
目の前に迫る「凍死」の脅威…!!

陸地…

とにかく 陸地を
探さないと…

陸だ!!!

すいっ
すいっ
もう 指先の感覚がない…
顔が冷気で痛い…
はぁ
はぁ
この体力が尽きたら
沈むしかないっ
すい
すい
コポ…
!!

嘘だろ

ゆ

ふっ…

水中は人間が住む
場所ではない

あらゆる活動は制限され
1日に何十kmも走る
自慢の脚は
ロクに 水を捉えない

対して 水中生物の尾は
しっかりと 水を捉え
流線形の体は
水の抵抗を最低限にし
原付や車のような速さで
水中を駆け抜ける

そして…

シーサーペントの鼻先は
鯨にさえ 致命傷を与える
「破城槌」である

「足場」となった

おおおおおおおおお

おおおおおおおおお

はっ!!

NEXT「まだ本番じゃなかったんですか」

第37話「まだ本番じゃなかったんですか」

ワニのような口

その巨大さから
恐らく 咬合力は
ワニを遥かに
超えるだろう

数tの咬合力で噛まれては
人間など ひとたまりもない

そして 鼻先を蹴って
逃れようにも

その口の大きさから
足が届かない

つまり

無理でも無茶でも

なんとかせねばならない

!?

ギュルルル

空中で 小さく丸まることで
空気抵抗を減らし 重力で加速
また 広げることで減速

わずかな速度変化と
見た目の大きさ変化で
シーサーペントの
目測を わずかに誤らせ
ギリギリ 手が届いた牙を
支点に旋回

下顎の回避が間に合わぬと
なれば
足で下顎を受け止め
上顎を手で除けながら
下顎の勢いでジャンプ

あとのことは考えてない

だらっしゃあああああああ

バン
ダダダ
ギュルル
ブォン

ザザーー
シーサーペントが
自分の体を走る獲物を
殴ろうと尻尾を跳ね上げた
その力を利用して
跳ねなければ
決して 陸に届かず
海に落ち、
今度こそ
食われていただろう
ドパァァァ…ッ
………
………
なんで 僕
生きてんだろ…

ワオオオオー
ザパアアアー
ワオオオー

ザバァアアア
ドパアアアア

え…

ワオオオー
ワオオー
ドパァアーン
ザパアアア
なのかな…？

なんで 僕
生きてんだろ

2回目

ブルッ

!!

いやいや
呆然としてられないですね
状況は最悪です…
自転車と剣鉈流されちゃったのが痛過ぎる…
くるっ
まずは この場所がどの辺なのか…
………
タタタタタッ

うわ

うわ

ゴポ…

うわ
うわ

…ア…

アスピドケロン……？

アスピドケロンとは
巨大な鯨（くじら）とも亀（かめ）とも
魚ともいわれる

[illegible]
巨大なモンスターである

ザザ…ン
ザザ…ン

お… 落ち着け
草が生えてます

つまり コイツの
表皮や砂が降り積もって
草が生えるほど
「ずっと浮いている生物」
だってことです

ガタ
ガタ

とにかく 濡れた服を脱いで
体を温めないと

幸いにも…

アスピドケロンの背中には
背の高い雑草の枯れ草や

どこかから
飛ばされてきたのか
剥がれ落ちたような樹皮が
多数あった

パキン

ガリ

石の質が悪い…
軽くて脆くて
すぐに切れなくなる…

ガ

しかし 状況は最悪である

生物の背中の上ということは
飲み水が存在しないということ

アスピドケロンの体内には
豊富な体液があるだろうが
もし 危険を感じて
海に潜られたら そこで終わり

潜れる生き物かどうか
わからない以上
アスピドケロンを加害する
選択はありえない

流木が
だいぶ 流れ着いてますね
これだけが救いです
流木を組んだ上での
焚き火なら
許してくれますかね？

それに「石」が
落ちてるってことは
陸に近づいたことが
多々あったんですかね

なんかの拍子に乗っかった石が
こんなにあるってことですよね？
割と 頻繁に陸地に近づくのでは？

石を割り 流木の樹皮を剥ぎ
乾燥した流木を組み合わせて
弓錐式発火具を

ギコ
ギコ
ギコ

泣いている暇も
落ち込んでいる暇もない
今 そんな贅沢は
許されない

なんせ…

これから始まるのは
ガチの限界サバイバル

武力も
戦闘技能も
関係ない

ギャオギャ

敵は
寒さと渇きと飢え

一般人だと 数日も生きていられない
地獄のような危険地帯とはいえ

美しい森と綺麗な川と
おいしい殺人モンスターに
彩られた…

そんな「豊かな土地」で過ごす
スローライフではないのだ

着火してください…
頼むから…っ

うわあああああああ
オリツエぇえええええええええぇ

いいヤツだったのににゃー
1発くらい ヤらせてやれば
良かったにゃ…
さすがに 津波に飲まれたら
生きてないにゃー!…
ゴッ
ゴン
ガサ
ガサ
まぁ 残念だけど
死んじゃったモンは
しょうがないにゃー

オリツエの形見の
この家は
大事に使わせて
もらうにゃー
にゃー…
ハルピュイアにとって
死者の持ち物を活用するのは
ごく一般的な弔いであり
悪意はない

ついた…

火だ…っ!!

織津江

ガチサバイバル編スタート

NEXT「刺身に抵抗ないのは強い」

第38話「刺身に抵抗ないのは強い」

ザザ‥

ザザ…

十分乾きましたね

うね

うね

陸地だと思ったら
アスピドケロンの背中…
シャレになってないですねー

というか
なんなんでしょうね　コイツ
触手が　いっぱいで
クラゲ…に　似てるけど

この背中　木材か　それ以上に
硬質なんですよねー…

割と　でかい木が
均等に生えてるのも
気になりますね…

巨大生物の背中に積もった土で
生えられるサイズじゃないし
コイツの「葉っぱ」でしょうね
でも　海中の触手とかが動いてるしなぁ…

もしかして　動いてるだけで
「植物」なんですかね

うーん…

気になるけど
アスピドケロンの葉っぱと木は
限界がくるまで　やめときましょう

水がとれるかもしれないけど
やっぱり　潜られでもしたら
お終いですし

必要なかったから
背中に別種の雑草は
生い茂るまで
潜ってなかっただけの
可能性は十分ある

直近の課題は
なんといっても「**水**」である

なんせ
この浮き島…
生き物だが
もう「**島**」と呼ぼう…

水がない

周りは　すべて海水で
「**飲用**」はできない
飲めば飲んだだけ
体内の塩分濃度を下げるべく
喉が渇き　さらに
海水を飲んで死に至る

樹皮の鍋で煮沸し
蒸留しようにも
鍋に適した樹皮もない

アスピドケロンの一部と
思われる木の樹皮など
怖くて　引っぺがせない

何より
燃料となる「流木」が
非常に限られている
のである

しばらくは 大丈夫だろう
だが 飲料水のために
毎日 贅沢に使っていけば
すぐに なくなってしまう

手に入る可能性がある
「水」は

「雨水」と…

獲物の血液である

ボタ

こんなルアーと
ぶっといラインで 釣れるとは

今回 スレしてなくて
助かりますね

ガリッ

ボタ ボタ

ガリッ

ビチビチ

魚特有の生臭さ…っ
血の味…
新鮮だからまだマシだけど
マズ…っ
あ―――
刺身で食べるべきなんでしょうけど…
寄生虫 怖いなぁ…
チャプ

もきゅ
もきゅ
コリ
コリ

海水で味付けした刺身…
うん… 熟成ゼロのコリッコリでうまみは少なめだけど

ほんのり 甘くて まぁ うまいですね…

海の魚は 川の魚に比べればマシだが 冷凍殺菌もしていない肉や魚の生食は 寄生虫や病原菌の恐れがある

しかし 山菜類もない以上 食わなければ ビタミン不足によって 壊血病などを発症し 確実に 死に至る

やむなし…!!

ん―――♥

寄生虫や
病原菌のリスク!!

やむなし…!!

さてと

腹も膨れたし

ちょっと マジで
脱出を考えないと
死にますね コレ

もう ほぼ冬だし…

…………

ザザ
ザザ…ン
すぅ…
アスピドケロンさーん
陸地に 用があったり
しませんかねぇ
というか
泳げますか??
あなた

知ってた

流木は ちょっとした筏を作るには 十分にありそうですが…

脱出が 遅れれば遅れるほど 薪として 消費されちゃうし…

そもそも 陸地が見えませんし シーサーペントやクラーケンに いつ 食われるか…

うん 愚痴ってる場合じゃ ありません

とにかく 陸地が見えた時 即 動けるように計画して 準備しておかなければ…

………

あんな害鳥達でも
いないとなると寂しいもんですねぇ…
ザザ!…

にゃっ
にゃっ
ルア!!
反撃(はんげき)に気をつけるにゃ!!
ギュル

ドゴッ!
ひゃっ
!!
ムル
ハルピュイアの翼は
敵の攻撃を逸らす分には
かなり 防御力が高い
よっし!!
にゃ!!

バタバタ

踏んでいるだけではない

角をつかんで
踏み固めた
地面と頭部の
間に隙間を作り
「固い地面で
何度も殴打」し
脳を揺らして
いるのだ

ドカ
ドカ
ドカァ

人間でも 激痛に
悶えるしかなくなる一撃を
数十発 叩き込まれ

ビクッ
ビクン

ようやく
このアルミラージという
小さな化け物は意識を失った

ドカ
ドカ

やったにゃ!!

ヒヤヒヤ
したにゃー

ルアは低空襲撃は
才能あるけど
格闘は あんま
向いてないにゃー

ドカッ
ビクッ
バキン

すっ

「煙鞣し」
煙の成分で鞣す
原始的な鞣し方

煙で燻したあと
叩いたり揉んだりして
革を柔らかく保つ
焚き火の側に置いていた皮が
柔らかくなっていたことから
発見されたといわれる

予備と布団の分も
これで 十分にゃー♡

毛は内側にするにゃー
雨が降っても
重くならないにゃー

襟巻きは必須にゃ
首を しっかり塞いで
あったかくするだけで
風が入ってこなくて
全然 違うにゃ

できたにゃ!!

めちゃめちゃ
あったかいにゃー♡
ポー…
あんまり服に頼ると
体温保つのが下手になるから
ホントは冬になるまであんまり
着ないほうがいいけどにゃ
日常的に飛行する
ハルピュイアの体温調節機能は
高度に発達しており
全裸で高空を飛ぶことも
氷点下で寝ることもでき
急激な温度変化に非常に強い
今日は寒いにゃー
その代わり体温を保つべく
大量のエネルギーを消費するため
ハルピュイアは体格の割に
大食らい気味である
冬場の全裸飛行は
可能だが
基本的にしない

じゃ 飛んでみるにゃー

にゃー♡

ザザ…

ザザ…

人力 あるいは風力で 最低限の船体と資材で 最速の水上速度を出すには…

ガリ

…うん

ガリ

NEXT「いきなりルナティックモードに挑戦(ちょうせん)するの好きだね」

織津江大志の
異世界クリ娘（むす）
サバイバル日誌

第39話「いきなりルナティックモードに挑戦するの好きたね」

カリ

水中翼による高速水上走行…
陸地を発見して可能な限り 素早く上陸するにはベストです

ただ 帆を張って風で かっ飛ばすのは必須…

その時 風がどっちから吹いてるかわからないから三角帆で大きめのキール付けて横風でも進めるようにしないと…

幸い 長めの草や魚の皮はありますし縫い合わせて 流木をつなげて…

DEKAI

帆ができるかなぁ…

「水中翼船」!!!

水中の翼で揚力を発生させ
船体を水面から離すことで
水の抵抗を最低限にする船です!!

最大の特徴は その速度!!
風の力だけで 時速100km近く
人力でも 時速30kmほどという
猛スピード!!

逆に たくさんの荷物を運ぶのは
あまり得意じゃありません

ただし!!

そんな 高度なバランスが求められるようなものを作って調整するのはプロの仕事!!

ピッ

素人の織津江君にロクに実験もできない環境で流木や葉っぱを材料に作れるのか!?

正直 怪しいぞ!!

まぁ 怪しいですがとにかく できなきゃ食われかねないですからね

やるしかないなら何とかするしかない!!

で その前に「家」と「生活用品」ですね

アスピドケロンの「海岸」を回り
使えるものを拾い集める

海岸には多数の流木や
ゴミなどが漂着しており
サバイバル時には
何かと 便利な代物である

現代だと
ペットボトルやレジ袋のような
そのまま 容器として使えるものが
どこにでも 流れ着いていたりするが

そういったものが
一つも見当たらないということは
残念ながら やはりこの世界に
そんな文明はないようだ

よし

流木と草の家
魚の皮の鍋

流木の焚き火台
流木と樹皮と
石の釣り竿

まぁ　かろうじて
すぐ死ぬ環境は改善しましたか

さて…
脱出用の小型艇…

可能なら
シーサーペントを振り切れるような
「**水中翼船**」を作りたいんですが…

確か 全没翼は高速だけど
制御が難しいんでしたっけ

状況に応じて翼の角度を変える

対して U字やV字だと
勝手に 水中の揚力が
速度に応じて
増減して制御されるはず…

速くなるほど水中翼が水面に出て
自動で揚力が小さくなる

ん—

U字かV字ですね
全没翼を制御する機構は
まともに 実験もできない以上
無理です

いやU字もロクに
実験できないんで
厳しいんですが

万一 風が凪いだりした時のために
最低限の浮力はほしい…
僕と船体と帆を支えればいいし
離水しやすさも考えて
湯舟ほどの体積があれば 十分でしょう

しかし…

それでも船体部分は
流木だけでは
厳しいですね…
重くなるし…

かといって 穴埋めする
皮や膠のようなものも…

船体も帆も
魚の皮かぁ…

お魚さん虐殺開始

あー
やっぱ こっちは
使えそうなもの
残ってないにゃー

弩と水車は
あるけどにゃー

さすがに 使えないにゃ

……………

久々にこっちのお風呂にも入るにゃー

にゃ――――♡

にゃお―っ♥
ザッ
ァァ

にゃあっ

くいっ
くいっ

ピュイ それ 何作ってるにゃ？

水車にゃー なんか 使えないかと 思ってにゃー

くいっ
くいっ

私達には あんま 用途なくないにゃ？

まぁ それを調べるためにも
やってみるにゃー

織津江が いきなり
作るくらいだからにゃ

なんか いろいろ
使えると思うにゃ

…確かに 石器とか磨くのは
便利そうだったにゃー

定住するなら
悪くはないけどにゃー
それで「飛べなく」
ならないように
気をつけるにゃ？

わかってるにゃー
だから…

小っちゃくて
いった先で ぱっと作れて
なんか 動かしてくれる水車が
あったらいいかなーと思ってにゃ

ぷはっ

!!!

ハルピュイアは 土地など動かないものや
荷物などに囚われることを
「飛べなくなる」といって避ける

定住は する時はするが
あまり 良しとしない

どこにでもいける体制と 精神性を重んじるのは
長期的に見て そのほうが安全性が高く
群れを作るにも 土地にすら依存しない
精神性のほうが適しているという判断だ

だからといって
「便利さ」や「快適さ」に
興味がないわけではない

じゃー
水車で発明するにゃ!!

にゃーーー!!

なお
ちょうど　この時…

水車の工作などに夢中にならず
ちょっと 高く飛んでいれば
水平線のアスピドケロンが目に留まり

興味を持って近づけば
織津江が発見できたであろうことは
いっても仕方ない話である

パチ
グッ
グッ
グッ
グッ
パチ
ザッ
ザッ
お

ポタッ
ポタッ
結構 水
溜まりましたね

①下の魚皮鍋が
海水を沸騰させ
蒸気を出す

②冷たい海水が入った
上の魚皮鍋が
蒸気を冷やして水滴を落とす

③水滴は
下の鍋に置かれた器に
真水として溜まる

「海水蒸留器」!!

魚の皮を2枚と
流木を削った器を使って
海水を蒸留しているよ!!

周囲は草で覆って
海風で蒸気や炎が
散らされないように!!
最低限の薪で
ちゃんと 蒸留できるように
工夫してるよ!!

魚の皮は
ちゃんと 海水が入ってる限り
燃えることはないよ!!

焚き火台は
灰と土を海水で練ったものを
たっぷり 盛りつけて
燃えにくいようにしてあるよ!!

水もほしいのは
もちろんだけど
魚の血を結構 飲んでるから
どっちかというと**「塩」**をとる
ためにやってるよ!!

すっ

ごくん

…魚の生臭さと煙の臭いが結構する…

まぁ 仕方ないですね…

グラッ

!?

ゴゴ ゴゴ

ゴゴゴゴ

唐突ながら…

人体にはニキビダニや細菌など 無数の生物が共生したり 寄生したりしているし 我々は それを知っているが…

ゴ ゴゴ

!!

あなたは そんな生物達を気遣ったことが一度でもあるだろうか

ゴゴ

特に

ゴゴ

自分に危機が迫っている時に…

ゴゴ

な…

なんですか!?

ドオオオオオ

オオオオオオ

ドオオオ

オオオオ

オオオオオオ

怪獣大決戦は
やめてもらえません!?

NEXT「怪獣大決戦（ガチ）」

織津江大志の
異世界クリ娘（むす）サバイバル日誌

第40話「怪獣大決戦(ガチ)」

なんですかあれ…リヴァイアサンですか？ウロボロスですか？

ズズズズ

完全にアスピドケロンの近縁種ですね…

向こうは…
名前は「ウロボロス」としましょう
「ウロボロス」は
頻繁に水に潜るのか
草が生えてない…

しかし 似たような方式で
背中全体に「葉っぱ」を
伸ばしている…

ズズズズ

ザバア…

やはり
こいつらは「植物」です
「筋肉を持った」植物…

背中の葉で光合成しつつ
恐らくは根っこで
魚やプランクトンや
海中の無機質を
こっそり食ってる

そして…

あの巨体で
かなり活発に動くせいで

海中の全てを食い
日光と無機質まで食って
それでもなお
足りてない…!?

アスピドケロンを
捕食する「同類」…

…まずい…っ!!!

ゆっくりと—しかし着実に
巨大な怪物に迫る
巨大な怪獣…

偶然だろうが
空は急激に曇り

迫る終焉の時を
不吉に彩った

ズズズズズズ

まずい…
アスピドケロンが捕食されたら終わり…!!
ちょくちょく水に潜るウロボロスには住めない…っ!!
ズズズズズ
どうして動かない…
まさか…
…逃げられないのか!?
アスピドケロン…っ!!!
!?
ぐんっ!!
ズズ
ズズ

どっちも
食う気満々だぁああ
あああああああああ!!

カリゴオォォ

ザリ

うぉあああああ
あああああああ!?

バキキキキ

ブチブチ

バキ バキ

バキ

ドドドキキキキン

ヒレが…!!!

頑張れ!!
アスピドケロン!!

向こうには
住めないです!!
僕!!

!!

ドッ

いいぞ!!
頑張れ!!
アスピドケロン!!
バギッ
……
ゴリッ

ブチブチブチブチ

よっしゃああああ!!

すごいぞアスピドケロン!!
強いぞアスピドケロン!!

バキバキ
ボリ

そのまま食っちま…

ザザザァア…ン

バッ

シュルルル

ザザァ…ン

シュルルルル

ゴキゴキボッ

もしゃもしゃ

…………

ズズズズ…

ああ…
植物だから
「頭」が急所とかじゃ
ないんですね…

ボリ
ボリ

はぁ…怪獣大決戦は
一当てで終わりかぁ…
まぁ そうそう死ぬまで
戦わないですよね
野生生物は

残念な気もしますが
僕としては助かりました

いや〜〜〜〜しっかし
怪獣の背中の上で
本物の怪獣対決を
見れるとは…

寝床・焚火台等
跡地

おおおおお

おおおおお
おおおおい!!!

大量に散乱した
巨大なウロボロスの木片(?)

よっしゃぁあああ
ああああああ!!!!

この破片だけで船作れませんか!?
よっしゃ!! 畜生!!
夜になるのに家も干物も焚火台も火も壊滅だよ
くそったれぇえ
えええええええ!!!
感情が迷子

ザァァァァァ

アアアア

やべぇ

これ死ぬ？

NEXT「過酷な環境は3時間で死ぬって言ったよね」

第41話「過酷な環境は3時間で死ぬって言ったよね」

季節・冬
時刻・夜が近づいている
全身・海水でびしょ濡れ

風・割と強風
天候・かなり強い雨

施設類・跡形もない
周囲の素材・すべてびしょ濡れ
状態・クソ寒い

結論

このままだと
数時間で死ぬ

周囲の全てが濡れており
火おこしの道具や乾燥した火口も
流れ去った今

火を起こし
外部から熱エネルギーを
得ることは不可能である

身にまとえる
乾燥した草木もない

じゃあ
どうすんのか？

こうする!!!
可能な限り 鋭く 鋭く。

体は丸め
外気と触れる表面積を
最低限に

絞った服で
体を拭くのが限界で
濡れた体や服を
乾かす術はないが

少しでも体温の
発散を防ぐ

そう 現状
最悪級に恐ろしいのは「風」

風によって体表の
水蒸気と熱のバリアは剥がされ

次から次へと吹き付ける
冷たい風が体温を奪い

びしょ濡れだけど
水はあったまったし
体の周りに温かい空気が
揺蕩ってるぜ

無風〜ん

びゅおおお

ぐあああ

水を
より効果的に蒸発させて
気化熱で
さらに体温を奪っていく

だから…

飽和(ほうわ)水蒸気バリアアアアアアア!!!

狭い空間に体を収め!!
風をシャットアウトし!!

周囲の湿度を
限りなく100%に近くして!!
屋内と体の水の蒸発を抑える!!

濡れたままで乾かせないなら…っ
逆に湿度を高め水が蒸発しないようにして気化熱で体温が奪われることを防ぐ!!!
そのためにも「防風」!!
とにかく身の回りの空気を動かさないことが肝要!!
新聞紙一枚でも巻きつけて寝ればびっくりするほどあったかいのはそれが理由!!
極度に狭くほぼ風が入らないシェルター内部は自分の体温と飽和した水蒸気でやがてムワッとしたミストサウナ状態に!!
さぁ…
あとは…

明日
晴れてください…!!
お願いします!!
神様仏様…!!

あと 持ってください…!!
僕の体力…!!

祈って!!

寝る!!!

ボリボリ

もしゃもしゃ

ザァァァ・・・

小さいのなら
こっちの方がいいにゃー

おおおお〜〜〜

ガリァァーァァ
パタタタタタ
お———
よく回るにゃ♡
樹皮2枚と棒だけで
きっちり水車になってるにゃ
切り込みを入れた樹皮2枚
片方を4つに割った枝
なるほどにゃー
オリツエの水車は
大きいから強くするために
あんなに複雑なのにゃ
そんなの
そのまま真似したら
めんどいだけにゃ
じゃ 私が作ったの
付けてみるにゃ
どどーん♪

めっちゃ風くるにゃ!!

夏場とかお風呂上りとか涼しそうにゃ〜〜♡

干物作る時とか洗濯物乾かすのにも使えそうにゃ

あたしはこれにゃ!!

ジャア
アァァ
オリッエが作ってた「どりる」にゃ!!
木とか石の加工用にゃ？
弱いけど案外使えそうにゃ

あ これ 細い石付けて
丸くなるまで削ったら
砥石ができるにゃ

あー!! あー!!
あー!! あー!!

やってたにゃ
やってたにゃ!!

ハピはどんなの
作ったにゃ？

わたしのは
凄いにゃー♡

おお!?

回転運動を
往復運動に変えるにゃ!?

うわ
ホントに凄そうにゃ…

チ○ポキノコが…
動くにゃ♡

チ○ポキノコ
キノコの一種 表面はなめらかで
粘液に覆われている
粘液含め アルカリ系の苦みがあり
筋張って硬いので食用にはならないが
実は毒性はなく全く無害である
軽く水洗いしたのち
使い捨てのバイブとして
使えるため
チ○ポキノコの名がついた

ギャハハハハハハハ

ハピぃいいい!!
スケベすぎにゃ――――!!

は…はやっ……www
速すぎにゃwww
どんだけ腰振ってるにゃ
コイツぅううううwwwww

ガガガガガガ
ガガガガガ

キノコが裂けて棒が刺さると危ないから
この枝から向こうに尻をやっちゃ駄目にゃ～♡

あははは

安全対策もバッチリにゃ
あああああああwwwww

ネタじゃなくて
本格派の奴にゃあ
あああああwww

ははははは

ちなみに～

ガガガガ
ガガガガ

こいつは「オリツエ」と名付けたにゃ
ガガガガ
ぶふっ
ガガガガガ
オ…オオ…
オリツエえええええええええｗｗｗｗｗ
はははははは
アはははは
ひーひーっ
生まれ変わって
なんて姿に
にゃぁああああｗｗｗｗｗ
ぶふっ
ふ…不謹…っ慎…
すっぎ…にゃっ
ガガガガガガ

ふひゃははは

は…速すぎて
カクカクしてるにゃｗｗｗｗ
どんだけ我慢できんにゃ
オリツエぇえええぇｗｗｗｗｗｗ

見えるにゃっ!!
まだ入れてないのに
腰がとまらない
オリツエの姿が見えるにゃ
ぁあああああっｗｗｗｗ

ははははは

〜〜〜〜っ!!
〜〜〜〜っ!!

あははは
じゃあオリツエの供養にゃ〜
オリツエの童貞チ〇ポに
女の味を教えてやるにゃ〜

誰から行くにゃ？

え マジで
やるにゃ？

コレで？

ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ

あっ♡
はぁ♡
はっ♡
はぁ♡
はっ
んっ♡
はぁ
はっ♡
ぐちゅ～♡
ぱちゅん♡
ずちゅん♡
ぱちゅっ♡
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ

お、っ♡
みっ
みっ♡
は、
おっ♡
はっ
はっ♡
ぢゅっ♡
ちゅぽっ♡♡
ぢゅぽ〜っ♡

あああああ

はぁ♥ はぁ♥

お、思ったより
すごかったにゃ

はぁ♥

ふにゃ

さすがに速すぎにゃ…
もっとゆっくりにするにゃ…

そ、
そうするにゃ…

ううううう…！
熱気と湿気
むんむんで暑いニャー！…

はぁ♥ はぁ♥ はぁ♥

ザアアアアアアアアア

ラララララ…
熱気と湿気むんむんで
キモチワルイ…

でもかなり
あったかいです…

我慢…

じめぇ…

この格差よ

生き残った!!!

よかったね

……

寒い!!
早く乾くといいね
服
NEXT「水中翼帆船」

織津江大志の
異世界クリ娘サバイバル日誌

肉体には耐用年数があり
維持には相応の運動が
必要です

身体を捻れず
ケツも拭けない

ビキィ

見苦しいので
女のコでお送りします。
(旧Twitterで覚えた)

マジで人間の尊厳に
かかわります

とはいえ
筋トレは
なんかイヤだし

は？

強くなりたいの？

ムリ
ムリ

どーせ
ゴリラにゃ
勝てねーし

むしろ
ヤワく
なりてーーわ。

友だちも
いない

そのーっ
やきゅう
しようぜー

イマジナリー友人

そうでしょう
みんなも？(失礼)

だったら走ろう!

持久力こそ人類最強の武器…じゃなくて〜

第12回 トータル・メディカルサービス PayPayドーム リレーマラソン2023 トータル・メディカルサービス

ひぃひぃ…

やわ〜くなるために!! 走ってんの ほんとに!!

というわけでリレーマラソンに参加してきました

42.195kmを10人でリレーして走ります

は? 10人!?

なんだよ友だちいるじゃん!

そう思うじゃん?

足ひっぱんなよ

足ひっぱんなよ

さて友だち…とは?

足ひっぱんなよ

足ひっぱんなよ

足ひっぱんなよ

リレーマラソンは4年ぶりの参加で……

いつもは独りで走ってる…。

ひー はー

ひー はー

ぽて ぽて

いやそんなことはどうでもいいか

ショックだったのは4年前からタイムが1秒たりとも縮まなかったこと

もうちょっとこう…出るもんじゃないの？

そうボクにはもう友だちどころかのびしろすらなかったのです

かわいくもなってないし

ひっひっふーっ

人生ここからが本当のサバイバルだ

そうでしょうみんなも？（失礼）

ひっひっふー

ひっひっふー

止まると刺されて死ぬ！

いくら走ろうと前へ進むことはない…。

あとがき

どもー。
原作のNAKERUです。

最近、
3Dモデリングしたい
衝動が抑えきれなくて
困っています。

忙しい時に限って
モデリングしたくなる。
そして一度始めてしまうと、
気が付くと一日が終わってる。

やべぇ…

それでは次号もよろしくー。

全裸男性10人が
白昼のビーチに出現！
というニュースがありましたが
そもそも服を着ている状態が
不自然なのではと思う
今日この頃です。

昨今は犬も服を着て外出
しますが、そのうち全裸犬が
ニュースになることでしょう。

乳を出しても
服は着る！

まあ…みんなが
全裸になっても
ボクは服を着るけどね!!

では生きて8巻で
会いましょう。
ごきげんよう！

カバーイラスト ボツ案より

ハルピュイアのハピちゃんが超Hな発明を♡

大地震の後、ハルピュイア達を心配したために
津波に飲み込まれてしまった織津江大志。
上も下もわからぬ最悪の状況が続き…遂に海面に顔を出せた彼だが…!?
そんな織津江の状況を知らぬハルピュイア達は
織津江を真似、水車を作り、その力を利用してHな発明を…♡
『科学的に存在しうるクリーチャー娘の観察日誌』公式スピンオフ第7弾!!

The otherworldy survival diary
of a young man with creature girls.

織津江大志の異世界クリ娘サバイバル日誌

The otherworldy survival diary of a young man with creature girls.

原作 KAKERU　漫画 瀬口たかひろ

Story: KAKERU
Comic: Takahiro Seguchi

Champion RED Comics
RED

7

The otherworldly survival diary
of a young man with creature girls.

Story: KAKERU
Comic: Takahiro Seguchi

Champion RED Comics
RED
チャンピオンRED
コミックス

織津江大志の異世界クリ娘サバイバル日誌 7

2023年12月1日　初版発行

著　者　KAKERU・原作
瀬口たかひろ・漫画

発行者　牧内真一郎
発行所　株式会社 秋田書店
〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373

印刷所　大日本印刷株式会社
Printed in Japan

ISBN978-4-253-23999-8

デジタル版　2023年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
https://www.digital-catapult.com